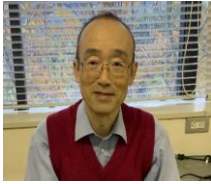




かけはし

連合長崎大東・杵岐・対馬地協
大村市西三城町9-1 Tel.0957-48-6045
発行責任者: 川本良美
2026年1月5日 第41号



2026年 新年のご挨拶 謹賀新年



連合長崎大東・杵岐・対馬地域協議会 議長 重光 保博

連合長崎大東・杵岐・対馬地域協議会構成組織の組合員の皆様、並びにご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様には、穏やかで心新たな新年を迎えられたことお慶び申し上げます。

連合長崎大東・杵岐・対馬地協第15回定期総会で議長に就任しました重光です。組織は長崎県職員県央支部です。よろしくお願いいたします。

昨年は、終戦と被爆から80年という節目の年でした。戦後一貫して平和主義を掲げ、経済発展に注力してきたわが国は、世界のパワーバランスが本質的に変化する中で大きな転換点に立たされています。複雑化する国際情勢に対応するため防衛力の強化が叫ばれる中、かつての富国強兵を想起させるような政治動向に対して懸念の声が上がっています。「新たな戦前」へと進むことのないよう、平和国家としての理念をいま一度新たにする必要があります。

本年は、60年に一度巡ってくる「丙午(ひのうま)」の年です。前回の1966年には、出生率が一時的に低下した「1.57ショック」が話題となりましたが、令和の現在、出生率その当時すら大きく下回る低水準で推移しています。昨年末に誕生した女性初の総理大臣が率いる新政権は、「責任ある積極財政」を掲げ、各種の財政出動パッケージを準備しています。しかし、少子高齢化に歯止めがかからない中、長期的な財政規律を保ちつつ景気を下支えることは容易ではありません。また、昨年の流行語対象に選ばれた「働いて・働いて・働いて・働いてまいります」や労働時間規制の緩和に向けた一連の動きは、労働福祉の観点から懸念を抱かざるを得ません。

ここ数年の「官製春闘」の追い風をうけ、昨年は過去最高の最低賃金引き上げが実現し、長崎県でも時間給が1,000円の節目を超えました。しかし、インフレに実質賃金の伸びが追いつかず、大企業と中小企業の格差も依然として解消されていません。長崎県は東証プライムに上場する製造企業がないなど第1次産業と第3次産業に大きく依存する産業構造であり、分厚い重層的な安定雇用を生み出す経済基盤が脆弱です。特に大東・杵岐・対馬の各地域はそれぞれ異なる事情を抱えており、地元中小企業における組合活動の組織化も道半ばの状況です。こうした中、連合長崎大東・杵岐・対馬地協が果たすべき役割は、ますます大きくなっていると実感しています。

私事で恐縮ですが、かつてデンマークに滞在した経験があります。「高級車を乗り回す豊かな人は少ないが、衣食住に困る人はもっと少ない」と言われるこの北欧の福祉国家は、高い労働組合組織率を誇り、幸福度ランキングで常に世界トップ3に入っています。ちなみに、日本は2025年時点で55位、G7の中では最下位です。私たちの生活水準の向上には経済のパイの大きさだけでなくパイの分配が重要であり、労働組合組織率の向上が国際的に低い我が国の労働分配率の改善へのカギになります。

「早く行きたければ一人で行け。遠くまで行きたければみんなで行け。」ということわざがあります。個々人が「人生椅子取りゲーム」に狂騒し、「勝ち組」と「負け組」の間に浮き沈みを繰り返す不安定な社会は果たして本当に幸せで豊かな社会と言えるのでしょうか。私たち連合に結集する仲間は、すべての働く人が充実した人生を送ることができる社会の実現を目指し、みんなでゆっくと、しかし着実に歩んでいきたいと思っています。本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



連合長崎大東・杵岐・対馬地協
第15回定期総会報告

安心社会へ 果敢にアクション!

～広げよう「理解・共感・参加」の輪～



連合長崎大東・杵岐・対馬地協は11月15日(土)15時から大村市勤労者センターにおいて、第15回定期総会を開催しました。総会は福田副議長の開会挨拶に始まり、議長団にJP労組長崎センター支部岩瀬代議員、自治労連大村市職員組合戸田代議員を選出し議事を進めました。

冒頭、高崎議長からあいさつを行い、ご来賓挨拶は6名の皆様から激励を受けました。引き続き2025年度活動経過報告・会計決算報告・会計監査報告をし全員の承認を受けました。

審議事項では、第1号議案「2026年度活動方針(案)」、第2号議案「2026会計予算(案)」、第3号議案「連合長崎地協再編・統合(案)」、第4号議案「2026年度役員改選(案)」の提案を行い、全ての議案が採決されました。この総会で役員・幹事6名が交代をしました。退任された役員のご尽力に感謝致します。

総会では、今年行われた参議院選挙総括や組織拡大の重要性を確認しました。

第3号議案「連合長崎地協再編・統合(案)」は、組織財政検討委員会で議論された内容について説明し、財政的課題から現在の5地協から4地協へ再編・統合せざるを得ない事情について理解を得ました。

2026年7月に現在の大東・杵岐・対馬地協と諫早・島原地協が一つになり新地協としてスタートすることになります。(東彼地区については佐世保地協に編入することになります。)

結成準備委員会を発足し、新地協の活動がスムーズにいくように様々な課題整理に向けて取り組みます。広域な地協になりますが、各地区と連携した取り組みを進め、活動が低下しないように努めます。

今後とも組合員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

ご来賓あいさつ

連合長崎副会長	堀江 信也 様
立憲民主党衆議院議員	山田 勝彦 様
国民民主党県議会議員	山口 初實 様
大村市議会議員	水上 とおる様
波佐見町議会議員	横山 まさよ様
大村地区労議長	岩崎 等 様

祝電・メッセージ一覧

国民民主党衆議院議員	西岡 秀子 様
立憲民主党衆議院議員	山田 勝彦 様
連合長崎地域協議会議長	寺脇 克典 様
連合長崎諫早島原地協議長	松竹由樹 様
連合長崎佐世保地域協議長	榎本 洋 様
連合長崎五島地協議長	新藤 圭輔 様



議長団

JP労組長崎センター支部 岩瀬 康弘 代議員(右)
自治労連大村市職員組合 戸田 知成 代議員(左)

第15回連合長崎大東・壱岐・対馬地協定期総会報告

- 日 時 2025年11月15日(土) 15時～17時
- 場 所 大村市勤労者センター 2階 講堂
- 代議員 38名中 33名出席・欠席5名
- 議 題

1) 2025年度活動経過報告	全会一致で承認
2) 2025年度会計報告・会計監査報告	全会一致で承認
3) 2026年度活動方針(案)について	全会一致で採決
4) 2026年度会計予算(案)について	全会一致で採決
5) 地協再編・統合(案)について	全会一致で採決
6) 2026年度役員交代(案)について	全会一致で採決

役 職 名	氏 名	産 別	単 組 名	退任役員
議 長	重光 保博	自治労	長崎県職員県央支部	
副 議 長	平田 和啓	自治労	壱岐市職員組合	田嶋 伸宏
	次川 久也	JP労組	JP労組対馬支部	
	福田 宏明	自治労	波佐見町職員組合	
	北村 浩典	電力総連	九電ユニオン大村分会	
事務局長	川本 良美		連合長崎ユニオン	
事務局次長	林田 和朗	自治労	長崎県職壱岐支部	山口 侑也
	早田 竜介	自治労	対馬市職員労働組合	末永 慎司
	松山 幸一郎	自治労	東彼杵町役場職員組合	山川 健樹
幹 事	中島 正法	私鉄総連	対馬交通労組	
	巴山 相一	セラミックス連合	大村セラテック労組	
	廣田 和彦	自治労都市交評議会	長崎交通労組大村支部	
	松永 純子	自治労	大村競艇場労組	上野 由美
	柏田 大地	基幹労連	SUMCO TECHXIVユニオン	
	金子 由佳	自治労	波佐見町職員組合	峰 彩乃
	光成 剛	日教組	県教組三海総支部大東支部	
	村上 亮治	JP労組	JP労組長崎センター支部	
	高崎 融	自治労連	大村市職員組合	
会計監査	梶山 美和子	全労金	九州労金労組大村分会	
	伊賀崎 久美	自治労	大村競艇場労組	
書 記	平地 由紀子		連合長崎ユニオン	

今後の地協活動計画について

- | | | |
|-----------------|----------|----------------------------|
| 2026年度政策制度要求書提出 | 大村市・東彼3町 | 4月～5月提出予定 |
| | 壱岐ブロック | 7月提出予定 |
| | 対馬ブロック | 10月提出予定 |
| 春闘決起集会 | 大東地区 | 3月10日(水) 大村中央公民館大会議室(コミセン) |
| 春闘開始宣言集会 | 壱岐ブロック | 2月予定 スポーツ大会同時開催 |
| 春闘開始宣言集会 | 対馬ブロック | 2月14日(土) スポーツ大会同時開催 |
| 第97回メーデー集会 | 大村地区 | 5月1日(金) シーハットおおむら さくらホール |
| | 東彼地区 | 5月1日(金) 川棚音楽堂 |
| | 壱岐ブロック | 4月25日(土)予定 |
| | 対馬ブロック | 4月末又は5月1日(金) |

- 平和行動 広島集会・長崎集会への参加
- アジア・アフリカ支援米の取り組み 壱岐ブロック・対馬ブロック 田植え6月・稲刈り10月



組織拡大を各組織で取り組みましょう！



長崎地域協議会	23,911人
諫早島原地域協議会	4,376人
大東杵岐対馬地域協議会	6,001人
佐世保地域協議会	10,619人
五島地域協議会	1,077人
5地協合計	45,984人
	2024年調査



皆の力で仲間を増やす。組織拡大に取り組もう！

「組合活動の原点は職場(現場)、組合員」であることを再確認し組織強化を通じて組合員の減少に歯止めをかける取り組みを展開しましょう。各単組は三役・執行部等による職場オルグを実施し、組織内のコミュニケーションを強化し、組合員の減少を未然に防ぎましょう。組織拡大は自組織が活発に活動していることが大前提であり、活動や学習を通して労働組合の重要性、必要性を高め、脱退などの防衛の面からも組織強化に努めましょう！

職場の悩み等は組合に相談しましょう!!

2026年度「組織拡大/書記長・事務局長会議」の開催について

- 1) 日 時 2026年2月12日(水) 17:00～19:00予定
- 2) 場 所 長崎県勤労福祉会館3階 大会議室A
- 3) 対象者 構成組織における組織拡大実務担当者、地協事務局長、組織拡大・労働対策委員
- 4) 内 容 組織拡大プラン2030フェーズII～九州ブロックの取り組み～
講師: 連合本部・森本オルガナイザー

2026春季生活闘争における「連合アクション」について

2026春季生活闘争において、「持続的な賃上げ」「格差是正」「適切な価格転嫁・適正取引」に向けた社会的な機運醸成をはかるため、構成組織・地方連合会・連合本部が一体となって「連合アクション」を実施します。取り組みの展開にあたっては、とりわけ中小組合における格差是正に向けた支援を強化するとともに、社会に開かれた春闘として共感と参加を広げ、組織づくり・仲間づくりへとつなげていきます。

長崎の取り組み

連合本部「2026春季生活闘争・闘争開始宣言2.5中央集会」と連動した連合アクション「2.5街頭アピール行動」を2月5日に実施。各地協においてもアピール行動を計画します。

- ・連合長崎春闘総決起集会及びデモ行進を3月7日に実施します。
- ・各地協、ブロックにおいて春闘開始宣言集会、総決起集会を取り組みます。
- ・2月25日(水)～27日(金): 各地協、ブロックで街宣行動を取り組みます。

2026年2月施行「長崎県知事選挙」対策について(候補者推薦)

連合長崎は、政策・制度要求実現を目指す立場から、首長選挙には積極的に係るという基本方針を確認しています。連合長崎に推薦願が大石賢吾氏、平田研氏両名から出され、連合長崎として両候補者との面談を行い、双方の政策理念や長崎県発展への思いなどの把握に努めてきました。連合長崎政治委員会での審議・連合執行委員会での議論の結果、総合的判断のもと、政策協定を前提に、連合長崎として「平田 研」氏を推薦することを決定しました。

告示日: 2026年1月22日(木)/投開票日: 2月8日(日)